



こあらのまーち

朝夕の気温がとても低くなり、日々冬の訪れを感じる季節になりました。
インフルエンザなどが流行しはじめる時期ですので、手洗い・うがい等予防に努めていきます。



11月のこあら組



乾布摩擦 11月に入り、乾布摩擦が始まりました。元気な掛け声と一緒に、子どもたちは毎日張り切って、タオルを片手に腕や首、体全体をこすっています。服を脱ぎ表裏を直してからきれいに畳んだり、シャツをズボンの中に入れてたりすることを、意識して自分から出来るようになってきました。
これから寒い日が続きますので、元気な声と乾布摩擦で強い体を作って、元気に過ごしていきたいです。



やきいも大会 きりん組・ぱんだ組のお兄さんお姉さんがいもほりへ行き、たくさんのおいもを持って帰ってくるのを見ていたこあら組のみんな。待ちに待ったやきいも大会では、やきいもの作り方の話を熱心に聞き、わくわくしている様子が伝わってきました。さつまいもを洗い、新聞とアルミホイルで包む時には、さつまいもが見えなくなるように一つ一つ丁寧に包んでいました。そして、「おいしいやきいもができますように」とお願いをしておやつ時間を待ちました。早くおいもを食べたいとお昼寝はいつもより早く寝て、早く起きたこあら組のみんな。お昼寝から起きて急いで着替えると、おやつをやきいもを目の前に子どもたちは大喜び。大きくてあつあつのおいもをテラスに座っておいしく食べました。「甘い!」「大きいね」とやきいもを堪能しました。



すもう大会 すもう大会にむけて練習をしました。少しずつルールを理解して取り組めるようになってきました。練習を重ねるごとに、力強く押し合えるようになり段々と白熱した戦いが増えてきました。負けて悔しいという感情も芽生え始め泣いてしまう子もいました。しかし、その気持ちを保育者が受け止めることで、「もう一度やる」「次は勝ちたい」というやる気に繋がっていきました。勝ち負けだけでなく、一生懸命頑張る姿の応援、ありがとうございました。

エピソード記録

朝のお集まりの時に、その日の給食の献立と使われている食材を教えてくださいます。
ある日の給食で、いわしが食材として使われていた時のエピソードです。



- Aちゃん「いわし食べたら頭賢くなるんやんな!」
- 保育者 「そうだったね、よく聞いていたね」
- Bちゃん「サラサラにもなるんやんな!」
- 保育者 「そうだね、血がサラサラになるんだったね」
- Cちゃん「先生のも触ってあげる。(肌を触って)サラサラになったな!」
- Dくん 「(一口食べて)賢くなったな!」

このことから、食に興味を持って話を聞いていることがわかります。話をただ聞いているのではなく、自分なりに考えそのことを給食時に思い出し、朝の話と一致できています。一人の気づきをきっかけに、他の子の気づきにもつながっています。

一方で、まだ血液の流れが良くなるとの理解は難しく、肌を触ってサラサラ(ツルツル)だと思っている様子が、三歳児らしい表現をしています。

12月の予定



10日(月)

体操教室
※体操服の用意をお願いします。



20日(木)

身体測定



21日(金)

お誕生会
※完全給食です。白飯は要りません。



25日(火)

クリスマス会



26日(水)

おもちつき大会
※エプロン、三角巾、マスクを
20日(木)までに持ってきて下さい。



29日(土)

冬休み



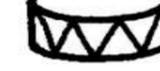
30日(日)

冬休み



31日(月)

冬休み



1月7日(月)

始業式

